

施策評価シート（平成28年度実績評価）

◎ 施策の基本情報

総合計画 中期プラン	政策No.	1-4	政策名	観光の振興	政策の 目指す姿	国内外から多くの観光客を誘引し、賑わいを創出しています	施策 主管課	観光課	施策主管 課長名	富澤 秀和
	施策No.	1	施策名	観光の魅力向上	施策の 目指す姿	花巻にしかない魅力ある観光地がたくさんあります	関係課名	地域振興課(大迫)		
	現状と課題	・温泉や宮沢賢治、早池峰神楽をはじめとする豊富な観光資源を有していますが、観光客数はここ数年ほぼ横ばい傾向にあります。								

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組実績

<p>(1)観光資源の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○魅力あるイベントの開催支援 <ul style="list-style-type: none"> ・花巻まつりをはじめとする伝統祭事や宮沢賢治の生誕地として特性を活かしたイベントなど、魅力向上と誘客につながるイベントに対する支援 ○観光施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・観光客に対するおもてなしの向上と良好な維持管理を図るため、観光施設の改修を実施 <p>(2)広域観光の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平泉や遠野、沿岸地域など県内各地との連携による広域観光の推進、強化 <ul style="list-style-type: none"> ・花巻、遠野、平泉、釜石、大槌等を対象地として、花巻に宿泊するツアーに郷土芸能鑑賞など、特典提供に対する支援 ・体験型観光メニューの創出や改良に対する支援
--

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値 区分	H23	H24	H25 (基準年度)	H26	H27	H28
観光施設、イベントの入場者数	観光施設・イベントに魅力を感じ訪れた観光客とし、市がイベントへの入場者数を指標として設定	毎月調査、報告している観光統計数値(暦年)	万人	目標値				101.5	105.0	107.5
				実績値	73.8	97.4	100.1	96.1	98.9	104.3
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
B	<p>■成果指標「観光施設、イベントの入場者数」・・・【達成度b】 宮沢賢治生誕120年を迎え、記念イベントとして開催した「童話村の森ライトアップ」をはじめとした賢治関連イベントや施設への入場者数が増加し、前年実績値は上回ったものの、目標値には届かなかった。はなまき産業大博覧会や花巻BBフェアが開催されなかったことが要因と考えられる。</p> <p>【平成28年実績値(104.3万人)の内訳】 観光施設入場者数 44.8万人(前年対比101.0%)、イベント入場者数 59.5万人(前年対比109.0%)</p>

4 施策を構成する事務事業一覧

番号	事務事業名	担当課	施策への貢献度	
	事業内容(実績)		直結度	成果
1	観光イベント開催事業	観光課ほか	A	B
	各地域における祭りやイベントの開催に対する支援 (支援イベント数 13件、支援イベント入場者数 321,751人)			
2	観光施設維持事業	観光課	B	B
	「同心屋敷(今川家)」茅葺屋根葺き替え (設計・修繕 25,780千円)			
3-1	農村施設維持事業	大)地域振興課	B	-
	「森のくに」屋根改修工事 (設計・改修工事 23,399千円)			
3-2	農村施設維持事業	大)地域振興課	B	-
	「ワインシャトー大迫」屋根・加工室改修工事 (改修工事 41,865千円)			
4	農村施設整備事業	大)地域振興課	B	-
	「大迫多目的広場」整備工事 (整備工事 87,134千円)			
5-1	広域観光推進事業	観光課	A	C
	花巻・遠野・平泉・釜石・大槌・大船渡・陸前高田と連携した特典付きツアー実施に係る支援 (ツアー実施回数 167回、参加者数 4,889人)			
5-2	広域観光推進事業	観光課	B	-
	釜石線沿線活性化委員会において、沿線自治体・JR等との連携による誘客及び釜石線の利用促進 (負担金 480,000円、SL銀河運行にかかるパンフレット作製(220,000部)及び歓迎活動等の実施)			
5-3	広域観光推進事業	観光課	B	-
	北上市との連携による教育旅行等の誘致のため、工場見学及び作業体験等の産業観光パンフ作製 (部数:2,500部、教育旅行説明会等において旅行エージェントへ配布)			
5-4	広域観光推進事業	観光課	A	A
	体験型観光メニューの創出、改良への支援 (支援件数 10件、参加者数 6,458人)			

5 施策を構成する事務事業の検証

<p>(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)</p> <p>・広域観光推進事業のうち、花巻・遠野・平泉等と連携した特典付きツアー実施に係る支援については、平成23年度「中尊寺・毛越寺」が世界遺産登録され、平泉への増加する観光客を周遊させるとともに、花巻への宿泊を狙った特典付きツアーへの支援を行ってきたが、平泉への観光客入込数は世界遺産前に戻ったことと、また、県内沿岸自治体での震災教育をもフォローできるようエリア拡大したものの需要が少なかったことから、広域観光事業の見直しが必要。</p> <p>(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)</p> <p>・既存の観光資源でも、常に切り口を変えた事業や宣伝が必要。</p> <p>(新たに取り組むべき事業はないか)</p> <p>・他自治体や観光資源との連携による広域観光ルートの設定やツアーの商品造成につながる施策が必要。</p>

6 施策の総合的な評価

<p>(課題)</p> <p>・まつりを支える後継者の確保やまつりの在り方の検討が必要。</p> <p>・広域観光を進める上での他自治体との連携や体験型観光メニューの拡充が必要。</p> <p>(今後の方向性)</p> <p>・各地域で行われるまつりの今後の在り方等について、引き続き、地域の皆さんとの話し合いを通じて意思疎通を図る。</p> <p>・花巻・遠野・平泉が連携して行う誘客事業や体験型観光メニューの創出、改良への支援を行う。</p>
